

土木技術の「不思議・驚き・魅力」を知ってもらうために、『ふれあい土木展2020』が近畿技術事務所で2日間にわたって開催されました。六甲砂防事務所では、土石流模型実験装置を使った実験で砂防堰堤の効果や、六甲砂防事務所では実施している土砂災害対策を紹介するパネル展示を行いました。

概要	日時	令和2年11月6日（金）7日（土）	10:00～16:00
	場所	近畿技術事務所（大阪府枚方市）	
	主催	近畿技術事務所	
	参加人数	約230名（六甲砂防事務所展示ブースのみ）	

六甲砂防事務所では、土石流模型実験装置を使って砂防堰堤の効果の確認や、過去に六甲山地で発生した災害、六甲砂防事務所の土砂災害の取り組みに関するパネル展示を行いました。土石流の模型実験では、砂防堰堤がない場合とある場合の2つの模型を使って砂防堰堤の効果を確認してもらいました。また、土石流の前兆現象や早めの避難の重要性について説明を行い、理解を深めていただきました。来場者の皆さんからは、「模型実験で砂防堰堤の効果とその重要性を知ることができた」などの感想をいただき、砂防事業について理解を深めていただくことができました。



パネル展示の様子



土石流模型実験装置を使った実験

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

